

白扇酒造通信 製造メンバーを紹介!

みなさんこんにちは
今回より「花美蔵通信」はよりみなさまに白扇酒造を知っていただくため今までは視点を変えてお届けしたいと思っております。
第一弾として、日ごろ皆様にお届けしております商品の製造に携わるメンバーの紹介と、商品にかける思いをお話したいを思っております。
現在、弊社の製造メンバーは杜氏の服部を中心に5人体制で日々作業をさせていただいております。
一人目は杜氏、服部 龍二の紹介をさせていただきます。

製造メンバー



服部 龍二
趣味: 酒造り・料理



山田 孝司
趣味: 盆踊り・原チャリ



辻 毅史
趣味: キター



東 雅大
趣味: つり・
バーベキュー



福井 勢弥
趣味: 格闘技・
MMAファイター
4戦4勝



皆さま日頃からお世話になっております。

今回は、私服部龍二がご挨拶させていただきます。

早いものでもう次の造りが間近に迫ってきました。だんだんと気合が入っています。蔵人も若手になりチームワークがすごくとれておりますのでどんどん酒質が上がっております。楽しみにお待ちしております。

今回の花美蔵通信では、私服部と「ひやおろし」の紹介をさせていただきます。まだまだ暑い日が続きますのでお身体ご自愛ください。

服部龍二 ~Profile~

1988年生まれの31歳。白扇酒造に入社するまでは全く畑違いの研磨や金型の仕事をしていました。

友人と行った飲食店で飲んだ白扇酒造の酒の旨さに一瞬で惚れ込み、それまでの金属関係の仕事を投げ打って、すぐさま入社を決意しました。思い立ったら善は急げと、翌日には白扇酒造に問い合わせをしました。最も最初は副社長から相手もされず無視され続けたんですけどね。それでも怯むことなく入社にこぎつけ「日本で一番の酒」を目指して酒造りに携わるようになりました。

しかしここでぶち当たったのが「なぜこの作業をしているのか?」逆に「なぜこの作業をしないのか?」という数々の疑問でした。そもそも日本酒製造の現場は杜氏の背中を見て仕事を覚える“経験型”の昔気質が根強く、先輩に聞いても納得できないことが色々ありました。それで自分なりに本を読んで勉強するようになったんです。

そこで美味しい結論が、無駄をなくし、手をかけるべきところは手をかける。すなわちメリハリをつけた作業の中で、自分ならさらに美味しいお酒を造れるに違いないという答えを見出したのです。そう思って生意気にも副社長に「自分ならできる!」と直談判しちゃったんですよ。そしたら答えは意外なもので、「やったらいいじゃん」って。あまりにあっさり得られたその返事に当初はなめられているのではと思いましたが、この言葉は本気で僕を信じてくれていて「お前に任せるぞ。やるなら真剣にやれ」という意味だったんですよ。だから誤解と分かった時は恥ずかしかったです。今思えば未経験の僕に任せるなんて本当に大きな賭けだったと思います。

清酒にみりん、焼酎、リキュール、ワイン等、多岐にわたる酒類を製造する白扇酒造。こうした仕事の多様性を、この上ない幸運だと考えています。様々な経験ができて、そこから色々な技術を得られる。杜氏にとってこんなに嬉しいことはないと思います。僕の目標は酒造りの現場において一流になることです。ご期待ください。

この時期のオススメ「ひやおろし」のご紹介

さて今回紹介させていただくお酒は「ひやおろし」です。

冬に大切に醸したお酒、新酒の味わいとはまた違うこの時期の為に熟成させたのが「ひやおろし」です。

今年の出来は濃厚な旨さと程よい甘さが調和し、まったりとした仕上りとなりました。

蔵出しのご案内

蔵出しにひやおろしはありませんが11月に新酒を味わえるイベントを開催します。

日程は**11月23日・24日**です。是非、みなさんお越しください。

私、服部もお待ちしております。

